

10月8日（金） 校長より

- 昨日朝までの4日間、登校指導、ありがとうございます。
- 来週は中間考査です。観点別評価を意識して・・・
- 3つの学習評価（学習の評価、学習のための評価、学習としての評価）も頭に入れて・・・

10月7日（木） 校長より

<発達の最近接領域>

- 最近接領域（ヴィゴツキー）という考え方によれば、今のところ他者（先生）に担われているという形式で私（生徒）に属している能力がある。
- つまり、遠野ならではのきめ細かで丁寧な手厚い（先生による）支援・指導によって、今日生徒ができることは、明日生徒一人できるようになる。
- 生徒の成長・発達を自（生徒）他（先生）の関係の中で理解することが重要。

10月6日（水） 校長より

<いよいよ、中間考査>

- 10月11日（月）から2学期中間考査がスタート。
- 来年度から新学習指導要領が年次進行で展開。これを踏まえ、観点別評価を意識して中間考査を作問し、作問した感想などを話し合ってみましょう。ぜひ中学校の例を参考に。
- 観点別評価については、8・9月職員会議資料を活用願います。

10月5日（火） 校長より

<働き方改革>

- 県教委は、教職員の時間外勤務の削減に向けたアクションプランに基づき取り組んだ結果、県立高の教諭・講師の時間外勤務が本年度、2017年度比で30%以上削減されたと発表。
- 本校においても、限定保障の考え方で、引き続き働き方改革を推進していきましょう。

<県立高校改革>

- 県教委は、県立高校改革後期実施計画について、2月定例県議会前の来年2月上旬までに策定、公表するとした。

10月4日（月） 校長より

<ふくしま高校生社会貢献活動コンテスト>

- 高校生が地域課題の解決に向けた活動を発表する、本年度の「ふくしま高校生社会貢献活動コンテスト」が10月3日（日）、オンラインで開かれた。県教委とふくしま学びのネットワークの主催、福島大学アドミッションセンターの共催。
- 予選（書類選考）を突破した12グループの1つとして、家庭クラブが「『遠野和紙』継承プロジェクト～TONO DNAを残そう～』を発表し、入選した。
- 発表生徒3人は練習を重ね、当日は、すばらしい発表と質疑応答。よく頑張った。おめでとう。